

GEM通信



だれもが
個性や能力を生かして
自分らしく暮らせる
地域社会を創りたい

2015年1月発行

No. 18

NPO 法人 男女平等参画推進みなと / Gender Equality of Minato (GEM) HP : <http://gem-net.org>

ステップハウスって聞いたことありますか

わたしたちGEMは、DVのステップハウス「ライトハウス」を2年前から運営しています。「ステップハウス」って聞いたことありますか？では、DVシェルターとどう違うか知ってる？そうなんです、ステップハウスとシェルターは、その機能が違うのです。もちろん安全・安心を第一とした施設に違いはないけれど、シェルターは、被害者に及ぶ危険を排除するために、通勤や子どもの通学、通園はできません。ステップハウスは、通勤、通学、通園ができます。それが大きな違いなんです（利用者によって、危険な場合は通勤他はできません）。離婚調停を始めている、離婚が成立しているなど、安全であるためのさまざまな法的手続きが済んでいるか、済みつつある女性たちに提供される施設なのです。ステップハウスのスタッフは、利用する女性たちとともに今後の方向を考え、法的手続きなども一緒に行います。保育をすることも、子どもたちの勉強をみることもあります。

女性の貧困、子どもの虐待など複合的困難を抱えた女性は、社会の大きな歪みの中で生み出されたにもかかわらず、放置されようとしています。

女性の「自立」という方向性を持ったステップハウスは、今後ますます必要とされるでしょう。皆さまのご協力をお願いします。

▶ (写真と本文は直接関係ありません)



必要な人に届けたい！

母子・ひとり親支援の情報



▲ 港区の窓口で渡されるパンフ類

Bさん母子はいま、保育園の先生や仕事先の上司、ステップハウスのスタッフが連携して見守りを続けています。

夫のDVで警察に保護されたBさんは、5歳のMちゃんとシェルター（緊急一時保護所）に入所後、母子支援施設などを転々と移動し、生活保護を受け、ステップハウスにも7ヶ月滞在しました。その間、夫との離婚調停・親権がやっと決定し、Mちゃんの保育園入園、パートの仕事探しと部屋探しに追われ、やっと引っ越しが決まった頃、持病が悪化、体調を崩してしまいました。ステップハウスでは、スタッフが家庭裁判所や行政窓口、不動産屋、病院などに付添い支援しましたが、アパートに移ってからは子どもと二人っきり。Bさんの具合が悪いと保育園への送迎もできない時があり、食事も満足にとれていなかったようです。

区の子ども課などに母親が相談に行けば、「ひとり親家庭ホームヘルプサービス」や「子どもの送迎サポート」「預かり保育」などを紹介してくれますが、Bさんは金銭的な負担を心配して相談していませんでした。

また、これらの制度は母親の急な病気には対応していません。もっと必要な人が利用しやすいものにしていかなければいけないと痛感しました。

第17回全国シェルターシンポジウム in 宇部 に参加しました！

性暴力禁止法の制定に向けて

つながる 変える 女性・子どもに対する暴力のない地域に

全国から支援者・当事者・行政やマスコミ関係者が集まった会場では、南野千恵子元参議院議員、産婦人科医の河野美代子さん、精神科医の竹下小夜子さん、ハーティ仙台代表の八幡悦子さんが、性暴力禁止法制定の必要性を熱く語りました。

「DV・性暴力は健康問題である」という視点から、被害からの回復が容易ではない事、健康被害が就労や社会参加を困難にしている現状、子どもの健康への影響が甚大であることなどを挙げ、実態調査や医療支援体制の充実について法整備を求める共同アピールが発表されました。



GEMはロビーで「心に響かせるDV根絶パネル」を展示し、各分科会にも参加しました。(11/1~2)

第18回 港区・まちづくり区民円卓会議

女性政策の本気度を 知るには？！

「女性が輝く社会づくり」が声高に叫ばれていますが、この重要な課題に自治体はどう取り組むのでしょうか。皆さんと一緒に考えたいと思います。



講師：大崎麻子さん

(国際協力 NGO プラン・ジャパン理事ほか)

日時：2月8日(日) 13:30~16:00

会場：港区立男女平等参画センター・リーブラ

定員：40名 参加費：500円(学生半額)

問合せ・申込 FAX: 03-3472-5787

TEL: 080-3512-3710

メール: gem-minato@kif.biglobe.ne.jp

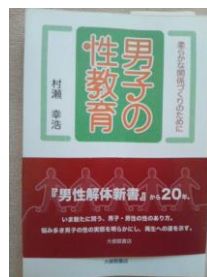
9/13 GEM 秋の講座

素敵にパートナーシップ！

お互いの性 理解してますか？

パートナーとの関係をつくっていくうえで、お互いの性を理解し、尊重することはとても大切です。自分とは違う相手の性(心とからだ)をどのように知ればよいのか、信頼を感じ2人が安心して過ごすためには何が必要でしょうか。

講師の村瀬幸浩さんは、まず自分の性を知ることと言います。特に男性は自分の性について正しい知識を得る機会がないまま大人になり、商業ベースの誤った情報を受け取りがちです。その結果、好きに



なった人との関係を自ら壊してしまうこともあります。素直に相手に聴く、そして自分の事を伝える。そのコミュニケーションを心掛けて！とのお話に男性参加者からも共感の意見が出されていました。

活動報告

★ ☆ ☆ ★ ☆ ☆ ★ ☆ ☆ ★ ☆ ☆ ★ ☆ ☆ ★ ☆ ☆ ★ ☆ ☆ ★ ☆ ☆ ★

～ほっとすぺーす olive 便り～

オリーブ工房でクリスマスリース作り！

毎月第1土曜日に開催している手作りを楽しむ「オリーブ工房」。12月は自然の素材をたっぷり使って、リースを作りました。松ぼっくりも杉の



葉も綿の実もリボンも、つくる人によって表情が全く変わりますね。お茶とお菓子で品評会も賑やか！

会員になって一緒に活動しませんか？

入会金：3千円

年会費：3千円

イベントや講座の企画、仲間づくり、フォーラム 学習会への参加 etc

※申し込み：T / F : 3472-5787

Eメール: gem-minato@kif.biglobe.ne.jp

■ボランティアスタッフ募集中！

■活動へのご寄附をお待ちしています！

郵便振替口座：10060-90261721

口座名：特定非営利活動法人男女平等参画推進みなど